



様式第5号（第6条関係）

羽曳野市議会議長 様

令和 5 年 10 月 10 日

☒ 会派名 公明党

代表者名 通堂 義弘

☐ 議員名



（ 令和5 年度 第 2 四半期 ） 政務活動費収支報告書

羽曳野市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第1項の規定により、政務活動費の交付の対象となる政務活動費に要した収入及び支出について、下記のとおり報告します。

記

1 収入

交付済額 97,337 円

2 支出

項目	金額	政務活動費を充てた主な経費	※ 第1四半期から 第4四半期の合計金額
調査研究費			
研修費			
広報費	76,472	市議会ニュース発行費	
広聴費			
要請、陳情活動費			
会議費			
資料作成費	59,122	カラー複合機リース費・印刷費	
資料購入費	8,250	新聞購読料	
計	143,844		

※第4四半期の実績報告を行う場合は、第1四半期から第4四半期の合計金額を記入すること。

項目	広 報 費	□ 議員名		
支払年月日	使 途	金 額（円）	内 訳	添付書類番号
2023年7月9日	市政報告会会場費	6,490	LICはびきの会場費	広報-1
2023年7月19日	市政報告通信代	9,482	とぞの康裕通信2023年夏号	広報-2
2023年7月21日	市政報告通信代	25,300	つうどう義弘通信2023年夏号	広報-3
2023年8月23日	市政報告通信代	35,200	笠原由美子通信2023年夏号	広報-4
	(小計)			
	合 計	76,472		

支出内容	広報費：市政報告会（公明党市議会議員団 語る会）会場使用費用					
支出額 _____ 6,490円						
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額 _____ 円 （按分： %）			※消耗品の場合 【使用場所の区分】 ☐ 議会棟内会派控室 ☐ 議員事務所 ☐ 議会に届け出ている事務所 ☐ その他 (所在地： _____) ☐ 自宅内事務所 ☐ その他 (_____)			
開催日：7月23日（日）　会場：羽曳野市生活文化情報センター（LIC はびきの）視聴覚室						
領収書：別紙添付						

※1 ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。
※補足事項があるときは、余白に記入すること。

羽曳野市立生活文化情報センター
領収書

〒583-0861

大阪府羽曳野市西浦2-1724-50

公明党南大阪総支部 様

領収番号	2023-000816-00
------	----------------

入金日	2023年07月09日
-----	-------------

583-0854

羽曳野市輕里1丁目1番

株式会社 みのりの里
代表取締役 麻野 佳秀

TEL 072-950-5500

FAX 072-950-5505

下記のとおり領収致しました。

摘 要		金 額	備 考
2023年07月23日（日）	視聴覚室 09:00-12:00	6,490	施設
小 計		6,490	

合 計 金 額

6,490 円

上記金額は消費税等を含んでいます

羽曳野市立生活文化情報センター 利用承認書

1/1

公明党南大阪総支部 様

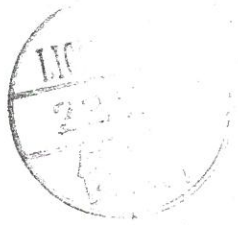
2023年07月09日

指定管理者 株式会社みのりの里

下記のとおり、施設の利用を承認致します。

記

承認第 2023-000816-00号

申請者	住所（団体の場合は所在地） 大阪府羽曳野市西浦2-1724-50		TEL 072-957-5737			
	氏名（団体の場合は名称と代表者名） 利用者名：公明党南大阪総支部 代表者名：通堂 義弘					
責任者	住所 大阪府羽曳野市西浦2-1724-50		TEL 072-957-5737			
	氏名 通堂 義弘					
利用目的	公明党 語る会 市政報告					
利用日時		施設名称	午前	午後	夜間	利用料
2023年07月23日（日） 09:00-12:00		視聴覚室	○			6,490
利用種別		入場料加算	営利加算		利用料合計	
文化		-	-		6,490 円	
		施設		付属設備		
		利用料合計		6,490	0	
		利用料減免		0	0	
		差引利用料		6,490	0	
		既納額		0	0	
		請求額		6,490	0	
		請求額合計		6,490 円		
○虚偽の申請等があった場合は、利用の取消・利用の制限・退去等を命じることがあります。 ○暴力団の利益になる利用は承認しません。また、利用承認後に暴力団の利益にあるりようであることが判明したときは、利用承認の取消等を行います。 上記理由を確認するため必要がある場合は、条例に基づき所轄の警察署に照会することがあります。						

羽曳野市議会公明党 議会報告会

2023/07/23 11:00

Lic はびきの 3F 視聴覚室

司会：外園議員

(3) 一、開会の挨拶

笠原議員

(15) 一、6月議会での一般質問について

通堂議員

笠原議員

(10) 一、東除川護岸崩落について

外園議員

(10) 一、恵我之荘駅前広場の整備について

笠原議員

(10) 一、地方創生臨時交付金の使途など

通堂議員

(2) 一、閉会の挨拶

通堂議員

(50) 以上

領収書等貼付用紙

支出内容	広報費：市議会・市政報告「とぞの康裕通信」(2023年7月発行) 作成費	
支出額	9,482円	※消耗品の場合 【使用場所の区分】 ☐ 議会棟内会派控室 ☐ 議員事務所 ☐ 議会に届け出ている事務所 ☐ その他 (所在地：) ☐ 自宅内事務所 ☐ その他 ()
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額	円	
(按分： %)		
2,000枚 8,620円 + 862円(消費税) = 9,482円		
領収書：別紙添付		

※1ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。

※補足事項があるときは、余白に記入すること。

領収書



外園 康裕様

取引年月日：2023年07月19日(水)

領収書番号：R-230715907328

下記正に領収いたしました。

ラクスル株式会社



合計金額 (税込) 9,482円

〒1410021 東京都品川区上大崎2-24-9 アイケビル1F

登録番号：T9010401089631

10%対象 9,482円 (内消費税: 862円)

注文番号	商品	数量	金額	備考
230715907328-01	チラシ・フライヤー / A4 / 両面カラー / 光 沢紙(コート) / 標準：90kg / 折り加 工: 外3つ折り	2,000部	8,620円	出荷予定日: 2023年7月20日 とぞの通信_202307

「*」は軽減税率対象であることを示します。

注文内容	商品合計: 8,620円
小計 (税抜)	8,620円
合計金額 (税込)	9,482円

お支払い方法: クレジットカード

お客さまへ (必ずご確認ください)

本書面についてご不明点などございましたらお問合せフォーム (<https://raksul.com/contact/>) からご連絡ください。

とぞの康裕通信

定期刊行物

2023年 夏号

2023年7月発行

発行元：羽曳野市議会議員 外園康裕（会派・公明党）

〒583-0884 羽曳野市野 270-27 TEL/FAX：072-953-8406



— KOMEITO —
公明党

ごあいさつ



皆さまこんにちは、市議会議員のとぞの康裕です。

平素より大変お世話になっております。心から御礼を申し上げます。

梅雨も明け、いよいよ夏本番の暑い日が続いています。

皆さんは、熱中症対策を万全にしておられますでしょうか？

また、大雨や台風などで被害にあわれる危険性が高くなる季節でもあります。気象情報や警戒情報などに敏感になっていただき、もしもの時に慌てずに済むように心がけていきましょう。

ちなみに羽曳野市の「防災ハザードマップ」はお手元にございますでしょうか？市役所（支所）やお近くのコミュニティセンターなど公共施設にございますので、ぜひ取りに行っておください。

これからも、皆様のお声を大切にしながら、精いっぱい仕事をさせていただく所存ですので、今後ともご理解とご支援をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

市内のコンビニや交番などにAEDを設置



©KOMEITO

公明党が一貫して導入を強く求めてきたことで、市内の公共施設に「自動体外式除細動器（AED）」が設置されました。ただし、休日や夜間に使用することができない状況では不十分であるため、さらなる要望として24時間使用可能となるコンビニエンスストアなどに設置してもらうことを求めてきました。事業者の協力が必要となるため一足飛びにはできませんでしたが、ようやく本年7月1日にコンビニ20店舗、交番（駐在所）9か所に設置することができました。

物価高対策の「国」事業、羽曳野市の状況について

国にあって公明党が主導して実現した物価高対策のうち、自治体の実務を執行する事業の羽曳野市での実施状況などをお伝えします。

以下の2事業（住民税非課税世帯支援事業・低所得の子育て世帯に対する特別給付金事業）がそれに該当します。

住民税非課税世帯支援金事業

一世帯当たり 3万円を支給

7月以降に順次振込予定

予算額 5億2,435万円



©KOMEITO

低所得の子育て世帯に対する特別給付金事業

児童一人当たり 5万円を支給

5月以降に給付済み

予算額 1億9,300万円



©KOMEITO

地方創生臨時交付金

国で公明党が勝ち取った地方創生臨時交付金について、4回目となる交付が決まりました。

今回は約1.2兆円の積み増しがなされ、羽曳野市には約3.4億円が配布されることとなりました。

本交付金が交付されるたびに、市議会公明党から市長に対して要望書を提出してきましたが、今回も要望書を提出し、その中から採用された事業もあります。今回決まった内容について報告します。

■ キャッシュレス決済ポイント還元事業

決済額の20%還元（上限3,000円）

予算額1.2億円



■ 多子世帯学校給食費助成事業

第3子以降が対象

小学校低学年 一律 年額47,000円

小学校高学年 一律 年額49,000円

中学生 中学校給食を利用の場合、実費の半額

予算額約923万円

（詳しくは「広報6月号」）



■ 水道料金支援

上水道基本料金4か月分を免除

予算額1億5,500万円



■ 民間保育施設への一時支援金事業

■ 障がい者施設への一時支援金事業

■ 介護保険施設への一時支援金事業

■ 医療機関等への一時支援金事業

上記の4事業は、施設等の運営にかかる光熱費の価格高騰分を支援するものです。

予算総額約4,115万円



東除川護岸の崩落について

6月2日の大雨により、**観音橋**（向野）付近において、コンクリートの堤防が自重で落下し、約50mの範囲で亀裂が発生しました。

これを受け、即日仮復旧工事の手配がなされ、6月末までの予定で工事が始められました。

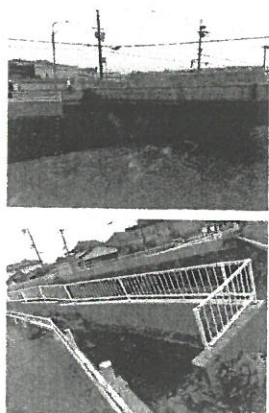
観音橋自体を通行止めとし、左岸（向野こども園側）においては自動車の通行もできない状態で大型土のうを設置し、併せて崩落箇所から流出した土砂を補う作業を行いました。

その後、河床洗堀の防止をさらに進めるため、7月中旬程度まで工期を延長することになりました。

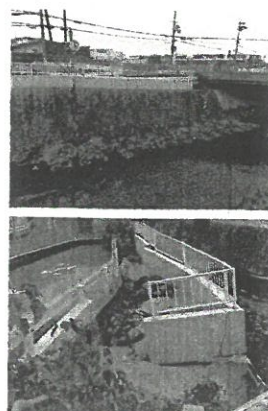
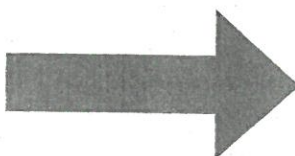
完工後は観音橋の通行止めは解除、左岸も幅員は減少するものの自動車の通行も可能となります。

なお、本復旧工事は台風シーズンが過ぎた秋以降に実施される見込みです。

市民の皆様には大変ご迷惑・ご心配をおかけしておりますが、ご理解いただきますようお願いいたします。



仮復旧後



様式第8号(第6条関係)

領収書等貼付用紙

支出内容	広報費：市議会・市政報告「つうどう義弘通信」2023年夏号 作成費	
支出額	25,300円	※消耗品の場合 【使用場所の区分】 ☐ 議会棟内会派控室 ☐ 議員事務所 ☐ 議会に届け出ている事務所 ☐ その他 (所在地：) ☐ 自宅内事務所 ☐ その他 ()
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額	円 (按分： %)	
2,000枚 23,000円+2,300円(消費税) = 25,300円 三つ折り・データ制作一式		
領 収 証		
通達弘市議会公明党様		
R5年7月21日		
税込金額	¥25300	お買上額
但し 三つ折り・データ制作一式2000枚		消費税
上記の金額正に領収いたしました		
	ISS スリーエス 〒586-0096 河内長野市自由ヶ丘2-207 TEL (0721) 511894 FAX (0721) 312821	

※1ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。

※補足事項があるときは、余白に記入すること。

2023年夏号

(会派・公明党)



—KOMEITO—
公明党

つうどう義弘

通信

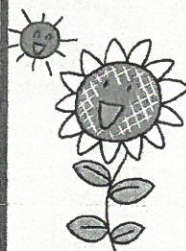
定期刊行物



通 堂 よしひろ

発行元:羽曳野市議会議員 通堂義弘 羽曳野市西浦 2-1724-50 ☎072-957-5737 Fax:072-921-1091

ごあいさつ



皆様こんにちは、日頃は真心のご支援を賜り、ありがとうございます。
新型コロナウイルス感染症につきましては、5類感染症に位置付けられましたが、新型コロナウイルス感染症が無くなったわけではありませんので、引き続き手洗いや換気など、基本的な感染防止対策の取組へのご協力をお願い致します。
又、先般行われました統一選では、大変お世話になりました。今後も SNS の発信をはじめ、訪問対話、街頭演説などの日常活動を強化し、現場の一人一人に寄り添い、信頼の輪を大いに広げていく決意でございます。引き続き力強いご支援を賜りますようお願い致します。

市内のコンビニエンスストア及び市内の交番及び駐在所にAEDを設置

私たち、羽曳野市議会公明党議員団で以前より要望していました、AEDがコンビニエンスストアに設置されました。

救命率向上のために令和5年7月1日から市内のセブン-イレブン、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、ローソン計20店舗のコンビニエンスストア及び市内の交番及び駐在所計9箇所にAEDを設置されました。また、設置に先がけ、6月23日には羽曳野警察署とAEDの設置に係る協定を締結しました。



皆さまからのご要望にお応え出来ました！

【外環状線西浦北歩道橋】



前年度に点検して頂き、今回塗装して頂きました。



【西浦4丁目】

広範囲に渡って傷んでいた道路の修復を行って頂きました。



【西浦支援学校北側大乘川沿い】



小さく見難い為、事故が多発していた交差点のカーブミラーを、大きくして頂きました。
横に並べるとトラックなど大型の車が通ると、ミラーに接触する為、市の担当課に考えて頂きこの様に取り付けして頂きました。



市独自の物価高騰対策について

羽曳野市では、国の電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金を活用し、物価高騰対策の為に市独自施策として、以下の取り組みを実施します。

※①～④各事業の詳細は決まり次第、別途ご案内します。

①キャッシュレス決済ポイント還元事業

市内の対象店舗でのキャッシュレス決済利用者に対して20%(最大3,000円相当)のポイント還元を行う。

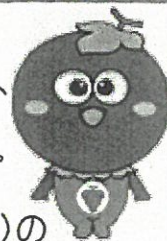
②学校給食支援事業

令和5年度学校給食において使用する食材のうち、牛乳などの物価上昇分について支援を行い、市立小学校、中学校及び義務教育学校に通う児童・生徒の保護者負担を増加させることなく、学校給食を安定的に提供する。

③物価高騰対策一時支援金事業(民間保育施設、障害者施設、介護保険施設、医療機関など)各施設の事業者に対し、運営にかかる光熱費等の価格高騰分を支援する。

④水道料金支援事業

上水道にかかる基本料金を4カ月分免除等する。(公的機関・施設は除く)



令和5年6月議会で質問しました。



《防災ハザードマップについて》

●質問 防災ハザードマップの配布方法。又、町会に未加入の方、新たに当市へ転入された方への配布方法は、防災ハザードマップの説明動画は必要だと思うが、当市の見解を伺う。

●答弁 令和3年度に更新し、広報紙に合わせて配布。また、本市へ転入された方に対しては、手続の時に窓口で渡している。公共施設においても常時配架するほか、ウェブサイトにおいても掲載している。気象庁では小学校高学年生対象とした動画を作成している。この動画に加えて出前講座など、あらゆる手段を用いて引き続き啓発をしていく。

●要望 防災ハザードマップに合わせた動画を作成し、各地域で開催される防災講演会などの際に、このような動画を活用し、避難の方法についての勉強会などを実施・啓発を要望する。



《冷水機設置について》

●質問 マイボトルの普及定着について。小・中学校に冷水機が設置されていない理由を伺う。

●答弁 大阪府ではおおさかマイボトルパートナー事業に取り組まれ、本市としても、このプラットフォームを活用できるよう、取組への早期の参加を検討し、本庁舎など公共施設等への冷水機設置へと進めて行きたいと考えている。学校では、以前冷水機を設置していたが、衛生面のリスクもある事から撤去した。設置台数や維持管理の面から課題が多いと考えている。

●要望 最近の冷水機は自動洗浄システムにより、いつでも衛生的な状態を保つことができる。熱中症対策や感染症などの対策にも有効である事から、運動施設だけではなく、他の公共施設への設置、学校への設置も要望する。



《図書館司書について》

●質問 現在の図書館司書の現状、現在の羽曳野市子ども読書活動推進計画を伺う。

●答弁 中央、陵南の森、古市の3館に、正規職員と再任用職員とで8名、会計年度任用職員で32名、合計40名の職員を配置している。うち37名の職員が司書資格を有している。全体として、43名が司書資格を有し、有資格者率は93.5%になる。蔵書数は、令和5年3月末現在で56万4,947点、うち35.5%が児童書となっている。次世代を担う子どもの健全な育成に資する事を目的に、期間は5年間とし、令和2年3月に策定。今後、第4次計画について、羽曳野市子ども読書活動推進委員会において協議検討を行った上で策定する。

●要望 中学校図書館では全校に司書を配置し、生徒に対して常にアドバイスが出来る体制を要望してきた。子どもたちと接し、本や知識の世界へ橋渡しする大切な役割を担っていると思う。ある中学校では、司書が生徒とコミュニケーションを積極的に取り、本を好きになる生徒が増えている。活字離れが進む中、子どもたちに本をもっと好きになってもらうとともに、日本語力の向上をさせる為、全学校へ図書館司書の配置を要望する。



様式第8号(第6条関係)

領収書等貼付用紙

支出内容	広報費：市議会・市政報告「笠原由美子通信」2023年夏号 作成費	
支出額	35,200円	※消耗品の場合 【使用場所の区分】 ☐ 議会棟内会派控室 ☐ 議員事務所 ☐ 議会に届け出ている事務所 ☐ その他 (所在地：) ☐ 自宅内事務所 ☐ その他 ()
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額	円 (按分： %)	
3,000枚 32,000円 + 3,200円 (消費税) = 35,200円 印刷・デザイン一式 ～ 領 収 書 ～ 羽曳野市議会 公明党議員団 <u>笠原由美子</u> 様 R5年8月23日 ¥ 35,200.- 上記の通りに領収いたしました 笠原由美子通信 2023年夏号 印刷・デザイン一式 A4 1/4 2012- 3,000枚 田中晴美 (印)  http://harumi-art.com info@harumi-art.com		

※1ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。

※補足事項があるときは、余白に記入すること。



—Kasahara Yumiko—

笠原由美子通信

2023年
夏号 発行

公明党羽曳野支部 笠原由美子市政相談所
羽曳野市南恵我之荘1-4-3
TEL: 072-954-7848
E-mail: yumi2002@iris.eonet.ne.jp



会派・公明党

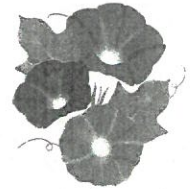
—KOMEITO—

公明党

皆様こんにちは、笠原由美子です

梅雨も明け今年は、猛暑の夏が訪れるといわれていますが、各地で豪雨災害も頻発し被災された方にお見舞い申し上げます。「かさはら由美子通信」が出来ましたのでお届けいたします。

さて総務省が発表した5月の全国消費者物価指数は、価格変動の大きい生鮮食料品を除く総合指数が104.8と前年同月比3.2%上昇、物価高騰の中、日用品・食品はもちろんあらゆる生活に必要なエネルギーの上昇が続いています。公明党が、国において強い主張で本年1月使用分から実施している電気・ガス料金の負担軽減により上昇率は鈍化しています。しかしながら国の施策を我が町「羽曳野市」にしっかり活用させるには、市長に様々な国の支援を活用し、市民に届ける取り組みを要望していかなくてはなりません。公明党市会議員団はその使命を果たすべく4度、市長への要望書を提出し、その実現を勝ち取りました。今後も市民の代弁者として「小さな声を聴く力」を発揮し頑張ってまいります。



市民の生活を守る 物価高騰対策

物価高騰対策に於ける緊急要望提出



国における負担軽減策

電気代

家庭向けで1ヶ月7円補助



月2800円程度軽減

※月400kWh以上使用の場合

都市ガス代

1立方メートル30円補助



月900円程度軽減

※月30立方メートル使用の場合

ガソリン・灯油代



1ℓ当たりの補助額を
調整しつつ継続

1月～9月使用分で
総額4万5000円軽減

羽曳野市における物価高支援対策

国において公明党の強い要望により、生活者支援が決まり羽曳野市でもそれを受けて実施します！

電力・ガス・食料品等 価格高騰重点支援給付金

1世帯あたり3万円

令和5年度 住民税均等割非課税世帯の方

7月中旬以降、支給対象に該当する
可能性がある方には確認書を送付します。

受給方法：給付金は口座振込となります。

提出期限：令和5年10月31日（火曜日）

お問い合わせ

羽曳野市価格高騰重点支援給付金コールセンター
☎072-947-4140（直通）



熱中症対策



暑いが続きますが、熱中症対策はしていますか？ それぞれの場所に応じた対策を取ることが極めて重要です。『扇風機やエアコンの温度調整』、『のどの渇きを感じていなくてもこまめに水分・塩分などを補給』など、私たちが今からできる対策がたくさんあります！

兵庫医科大学 服部教授は、「コロナ禍の長い自粛生活による運動不足の影響で、暑くなってきたときに汗で失われる水分を予備的に蓄える筋肉が衰えた状態になっている人もいることが考えられる。そうした人はこれまで以上に、熱中症になる危険性が高くなっている」と指摘しています。体調の変化に気をつけ、熱中症による健康被害から身を守っていきましょう



熱中症予防のために



暑さを避ける！

扇風機やエアコンで温度をこまめに調整

天気の良い日は日陰の利用、こまめな休憩

外出時には日傘や帽子を着用

遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用

吸湿性・速乾性のある通気性のよい衣服を着用

保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす

『熱中症警戒アラート』発表時には、外出をなるべく控え、暑さを避けましょう



こまめに水分を補給する！

室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくても
こまめに水分・塩分などを補給

一般質問

2023.6.12

QRコードから議会の
映像が見れます ▲



質問 交通弱者の移動手段について

質問 高齢化が進み、公共交通機関の車両やノンステップバス導入で乗り場の段差解消等が進む中で、市内でも自家用の移動手段がなければ日常的な買物も支障を来す状態にある。市はこの様な方の対応と取組、また交通弱者の方はすたと歩いて買物や外出が出来にくく、循環バスの停留所でさえ行く事が困難その課題についてどう考えているのかを質問。



答弁 市は、公共交通機関を補完する形で、近隣市と比較しても充実した公共施設循環バスの運行体制を維持し、利用者負担はなく運行している。要介護4以上を対象に月2枚のタクシー券を配布する在宅高齢者移送サービス事業も実施。買物や通院等が多く、住み慣れた地域で暮らし続ける為にも、移動手段の確保が重要な課題であると考えている。さらに交通弱者の増加が想定される事から、地域包括システム、社会資源の発掘と開発が重要。ふれあいネットワークでのニーズ把握を行い課題の整理等、先進事例の情報収集も併せて取り組んでいく。



再質問 介護4以上の方の月2枚のタクシー券の配布は、大きなサポートになっているとは言い難い。松原市では、市内65歳以上で要支援2以上の方に1回500円で年24回のタクシー券チケットを配布。妊産婦の方にも含め大いに

助かっているとの事。タクシー業者との連携やまた、河内長野市が取り組むAI運行バスは、高齢化が進む地域の移動手段として活用され、今後は交通弱者や観光地の周遊等に活用できる。全庁的に着手すべき課題の上位に入る交通弱者の移動手段の検討について再質問。



答弁 タクシー業界との連携は河南交通圏タクシー準特定地域協議会に参画。地域公共交通としての機能を発揮出来る様、移動サービスの利便性の維持向上に向け今後も他市の動向を注視し、移動手段の確保充実を図る。

市長に質問 高齢化、子どもを産み育てられ易い羽曳野市を支える立場から、交通弱者の取組について考えをお聞きする。

市長答弁 5つの鉄道駅と主要な駅からバスやタクシー等の利用が可能で、公共施設等を結ぶ循環福祉バスの運行で、市域全体に交通ネットワークが行き渡っている。交通空白地域や、路線バスの廃止等で住み続ける事が困難な地域は本市にはないものと認識。交通弱者の取組は、交通空白地域が発し市民生活への影響が懸念される場合、交通サービスの導入や公共交通ネットワーク全体の在り方について検討、地域の交通事業者との協力、連携に努めていく。

要望 状況を見ていつかするのではなく、市民が困っている今の循環バスの運行を不便と感じている高齢者の足を確保する検討に着手すべき。市長の指示の元、庁的に取組をスタートさせることを強く要望。



その他質問

●質問 認知症ドックについて質問。

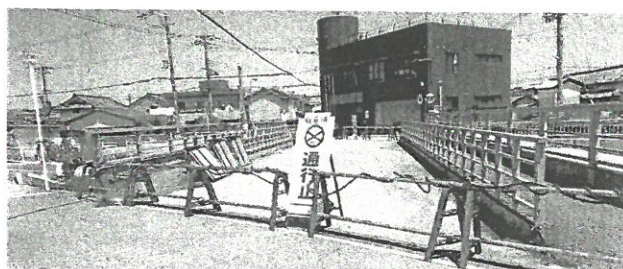
認知症予防対策の取組と対応を聞く。

●質問 地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化について質問。

東除川・
向野地区

観音橋付近で 川の護岸が崩落

6月2日の大雨警報の際に東除川・向野地区の観音橋付近で川の護岸が崩落。現在、川床洗堀の防止を更に進めるため7月中旬程度まで、全面通行止めをしています。応急復旧工事は、一部車両の制限はありますが、通行可能として、その後本復旧工事へと着手する予定。通行の際には十分に気を付けてご利用ください。



公明党市会議員団で 毎月市内全域で街頭を実施！

近鉄古市駅前・羽曳山交差点・近鉄恵我ノ荘駅・やすらぎホール前で6月7月は、実施し、6月議会報告・物価高騰支援策などを訴えました。





様式第 8 号(第 6 条関係)

領収書等貼付用紙

支出内容	資料作成費：コピー機のリース料	
支出額	111,540 円	※消耗品の場合 【使用場所の区分】 ☐ 議会棟内会派控室 ☐ 議員事務所 ☐ 議会に届け出ている事務所 ☐ その他 (所在地：) ☐ 自宅内事務所 ☐ その他 ()
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額	55,770 円 (按分： 50%)	
複合機リース料：7月～9月分 ・ 7月分：33,800 円 + 3,380 円 = 37,180 円 (1/2 18,590 円) ・ 8月分：33,800 円 + 3,380 円 = 37,180 円 (1/2 18,590 円) ・ 9月分：33,800 円 + 3,380 円 = 37,180 円 (1/2 18,590 円) 計 111,540 円 (1/2 55,770 円)		

※ 1 ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。

※ 補足事項があるときは、余白に記入すること。

リース お支払明細書

2021年5月24日作成

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたびは、弊社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。早速でございますが、ご契約いただきました内容を、お知らせ申し上げますので、ご確認賜わりたくお願い申し上げます。万一、ご不明な点がございましたら、弊社までご連絡くださいますようお願い申し上げます。今後ともお引当のほどよろしくお願い申し上げます。

敬 具

品名	72 ヶ月	台数	1	備考
72 ヶ月				左記他 商品
096333				
ネットシステム (株)				

リース期間	自 2021年5月13日
	至 2027年5月12日
	72 ヶ月

月間リース料	33,800 円
消費税等	3,380 円
合計	37,180 円

リース料等	第1回目支払日 2021年7月3日
	第2回目支払日 2021年8月3日
	第3回目以降 毎月 3 日

お支払方法	自動振替
前払リース料	0 円
消費税等	0 円
合計	0 円

前払リース料等	0 円
消費税等	0 円
合計	0 円

*前払リース料及び消費税等には利息は付しません。

金庫機関名	
支店名	
口座種別	
口座番号	
口座名義人	コウメイトウ カサハラミコ

回	お支払	リース料	消費税等	回	お支払	リース料	消費税等
目	年月	円	円	目	年月	円	円
121	7	33800	3380	4325	1	33800	3380
221	8	33800	3380	4425	2	33800	3380
321	9	33800	3380	4525	3	33800	3380
421	10	33800	3380	4625	4	33800	3380
521	11	33800	3380	4725	5	33800	3380
621	12	33800	3380	4825	6	33800	3380
722	1	33800	3380	4925	7	33800	3380
822	2	33800	3380	5025	8	33800	3380
922	3	33800	3380	5125	9	33800	3380
1022	4	33800	3380	5225	10	33800	3380
1122	5	33800	3380	5325	11	33800	3380
1222	6	33800	3380	5425	12	33800	3380
1322	7	33800	3380	5526	1	33800	3380
1422	8	33800	3380	5626	2	33800	3380
1522	9	33800	3380	5726	3	33800	3380
1622	10	33800	3380	5826	4	33800	3380
1722	11	33800	3380	5926	5	33800	3380
1822	12	33800	3380	6026	6	33800	3380
1923	1	33800	3380	6126	7	33800	3380
2023	2	33800	3380	6226	8	33800	3380
2123	3	33800	3380	6326	9	33800	3380
2223	4	33800	3380	6426	10	33800	3380
2323	5	33800	3380	6526	11	33800	3380
2423	6	33800	3380	6626	12	33800	3380
2523	7	33800	3380	6727	1	33800	3380
2623	8	33800	3380	6827	2	33800	3380
2723	9	33800	3380	6927	3	33800	3380
2823	10	33800	3380	7027	4	33800	3380
2923	11	33800	3380	7127	5	33800	3380
3023	12	33800	3380	7227	6	33800	3380
3124	1	33800	3380	**合計**			243360
3224	2	33800	3380				243360
3324	3	33800	3380				
3424	4	33800	3380				
3524	5	33800	3380				
3624	6	33800	3380				
3724	7	33800	3380				
3824	8	33800	3380				
3924	9	33800	3380				
4024	10	33800	3380				
4124	11	33800	3380				
4224	12	33800	3380				

支 払 証 明 書

番号	支払年月日	項 目	支払額(円)	支払先	使途及び支払内容	領収書を徴し得ない理由	備 考
①	2023年7月3日	資料作成費	18,590	三井住友 トラストファイナンス	コピー機のリース代	銀行口座自動引き落の為	37,180円×按分率1/2
②	2023年8月3日	資料作成費	18,590	三井住友 トラストファイナンス	コピー機のリース代	銀行口座自動引き落の為	37,180円×按分率1/2
③	2023年9月4日	資料作成費	18,590	三井住友 トラストファイナンス	コピー機のリース代	銀行口座自動引き落の為	37,180円×按分率1/2
④							
⑤							
⑥							
⑦							
⑧							
⑨							
⑩							
⑪							
⑫							

上記のとおり相違ないことを証明します。

2023年10月10日

会派名 公明党

代表者名又は議員名 通堂義弘

※按分により政務活動費の支出を行った場合には、「備考」欄に支払総額及び按分割合を記載すること。



領収書等貼付用紙

支出内容	資料作成費：(ネットシステム)	
支出額	1,984円	※消耗品の場合
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額	992円	【使用場所の区分】
(按分： 50%)		☐ 議会棟内会派控室 ☐ 議員事務所 ☐ 議会に届け出ている事務所 ☐ その他 (所在地：) ☐ 自宅内事務所 ☐ その他 ()
コピー機 6月カウンター料		
領 収 証		
公明党 羽曳野市議団 様		No.002898
金額	¥1,984-	2023 年 7 月 26 日
但し 6月分カウンター料として 上記の金額正に領収いたしました		
取 入 印 紙	内 訳 税 抜 金 額 消費税額等(%)	ネットシステム株式会社 〒584-0036 大阪府富田 市 甲田 1-10-12 TEL. (072) 23-7611(代) FAX. (072) 23-7650
		担当印

※1 ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。

※補足事項があるときは、余白に記入すること。

様式第8号(第6条関係)

領収書等貼付用紙

支出内容	資料作成費：(ネットシステム)	
支出額	3,071円	※消耗品の場合 【使用場所の区分】 ☐ 議会棟内会派控室 ☐ 議員事務所 ☐ 議会に届け出ている事務所 ☐ その他 (所在地：) ☐ 自宅内事務所 ☐ その他 ()
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額	1,535円 (按分： 50%)	
コピー機 7月カウンター料		
領 収 証		
公明党 羽曳野市議団 様		No.002912
金額	¥ 3,071 -	2023 年 8 月 28 日
但し 7月分カウンター料として 上記の金額正に領収いたしました		
収 入 印 紙	内 訳 税 抜 金 額 消費税額等 (%)	ネットシステム株式会社 〒584-0036 大阪府富田林市 田中10-12 TEL.(0721) 211611(代) FAX.(0721) 2117650 

※1ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。

※補足事項があるときは、余白に記入すること。

領収書等貼付用紙

支出内容	資料作成費：(ネットシステム)	
支出額	1,650円	※消耗品の場合
※按分する場合 支出額のうち政務活動費として計上する額	825円	【使用場所の区分】
(按分： 50%)		☐ 議会棟内会派控室 ☐ 議員事務所 ☐ 議会に届け出ている事務所 ☐ その他 (所在地：) ☐ 自宅内事務所 ☐ その他 ()
コピー機 8月カウンター料		

領 収 証

No.002926

公明党羽曳野市議団 様

2023 年 9 月 26 日

金額

¥1,650-

但し 8月分カウンター料として

上記の金額正に領収いたしました

取 入
印 紙

内 訳

税 抜 金 額

消費税額等(%)

ネットシステム株式会社

 〒584-0036
 大阪府富田郡中田1-10-12
 TEL.(072)723-7611(代)
 FAX.(072)723-7650

担当印



※1 ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。
 ※補足事項があるときは、余白に記入すること。

様式第6号 (第6条関係)

(令和5 年度 第 2 四半期) 政務活動費支出内訳書

☒ 会派名 公明党

經理責任者 通堂 義弘

□ 議員名

EP

[illegible]

領収書等貼付用紙

支出内容	資料購入費：(日本教育新聞)	
支出額	8,250円	※消耗品の場合
※按分する場合		【使用場所の区分】
支出額のうち政務活動費として計上する額		☐ 議会棟内会派控室
	円	☐ 議員事務所
		☐ 議会に届け出ている事務所
		☐ その他
(按分： %)		(所在地：)
		☐ 自宅内事務所
		☐ その他 ()
年間33,000円÷12ヶ月=2,750円 2023年7月分～9月分 3ヶ月分=8,250円 領収書：別紙添付 (原紙は、第1四半期申請に添付済み)		

※1ページに複数枚の貼り付け可。ただし、重ならないように貼り付けること。

※補足事項があるときは、余白に記入すること。

領 収 証

羽曳野市議会 公明党
通堂 義弘 様
(コード: 69 - 483253)

金 額 : ¥33,000-

但し 日本教育新聞 購読料

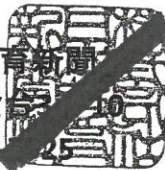
購読期間(年月) : 2023年6月 ~ 2024年5月

支払方法 : クレジットカード決済

領収日 : 2023/6/14

上記の金額正に領収いたしました

株式会社日本教育新聞
東京都港区白金
TEL 03-3280-1025



印 収
紙 入

扱
者
印



特集「大学通信教育」（14面）／導入から11年余り 小学校「外国語」の課題と今後（7面）



教育界と共に歩んで

77周年

創刊 1946（昭和21）年5月1日

発行所

日本教育新聞社

〒108-8638

東京都港区白金台3-2-10

電話 03(3280)7008（大代表）

郵便振替 00150-8-196500

©日本教育新聞社 2023

ご購読 03(3280)7025

申し込み Eメール kodoku@kyoiku-press.co.jp

ホームページ http://www.kyokuiku-press.co.jp



このQRコードをスマートフォンなどで読み取っていただきますと、日本教育新聞電子版のページにアクセスできます。

注目記事

岡田武史元監督が学園長に

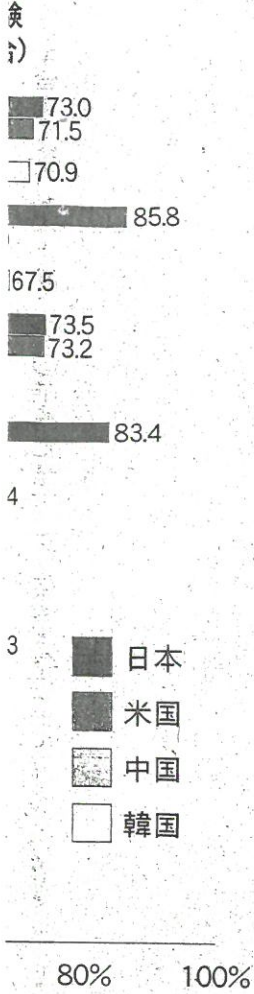
サッカー日本代表チームを監督として率いた岡田武史さんが中心となり、来春、新しい高校が愛媛県今治市にできる。どんな教育を目指すか。その思いを聞いた。

進路学習、日本は豊か

米中韓の高校生世代と比べ

日本の高校生は米中韓の3カ国の同世代と比べ、「進路選択の方法」「職業の種類や内容」など将来の生き方や進路についての学習の経験は豊かだったことが国立青少年教育振興機構による調査で分かった。一方、将来の生き方や進路に関わる活動としてボランティア活動を経験した割合は4カ国中、最低だった。

この調査は、高校生 施。今回、日本では昨年度の進路と職業意識を明らかにしようと、9月から今年1月にかけて、28校の生徒から回答を得た。有効回答数は4822。他の3カ国も日本の令和4年度に関する学習の経験率に日本が83・4%だったのに対し、米国は53・9%、中国は51・7%、韓国は61・4%だった。



「職業の種類や内容」に関する学習の経験率は日本が85・8%だったのに対し、米国は59・9%、中国は48・3%、韓国は67・5%だった。

ボランティア活動を経験した割合は日本が16・8%だったのに対し、米国は48・9%、中国は48・6%、韓国は34・1%だった。

は、「関心がある」と答えた割合も日本は低調だった。中国が77・3%、米国が65・1%だったのに対し、日本は48・8%。韓国の47・0%よりは多かった。職業選びに当たって何を重視するか尋ねると、日本は「仕事の環境」を挙げた割合が最も多く、他の3カ国との間で違いが出た。「とても重要」と答えた割合は日本が67・9%、米国が54・4%、中国が45・0%、韓国が35・9%となった。

他の3カ国で「とても重要」と答えた割合が最も多かった項目は、米国と韓国が「収入（米66・6%、韓43・8%）、中国が「安定性」6月30日、今年1月に実施した令和5年度大学入学共通テストの分析報告書を公表した。高校教員による外部評価センター試験時代を通じ、6月27日には、在日く

共通テスト「生物」情報量の多さ、改善大学入試センター



教育界と共に歩んで

77周年

創刊 1946(昭和21)年5月1日

發行所

日本教育新聞社

〒108-8638
東京都港区白金台 3-2-10
電話 03(3280)7008(大代表)
郵便振替 00150-8-196500

©日本教育新聞社 2023

ご購入申し込み
ホームページ

☎ 03 (3280) 7025
Eメール kodoku@kyoiku-press.co.jp
<http://www.kyoiku-press.co.jp>



このQRコードをスマートフォンなどで読み取っていただきますと、日本教育新聞電子版のページにアクセスできます。

注目記事

「特別支援」にも広がる「ヨガ」

近年、学校教育への導入が進みつつある「ヨガ」支援学校・学級では、感情のコントロールや、自分を言葉にするのが苦手な児童・生徒に、落ち着き意識を醸成できるという。

考えの発信、無答率高く

4年ぶりの英語、平均10^{ポイント}減

全国学力調査

文相省は7月31日、令和5年度の全国学力・学習状況調査の結果を公表した。4年ぶりに実施された中学校英語（聞くこと、読むこと、書くこと）は平均正答率が46・1%と前回より約10%下がった。社会的な話題についての英文を読み、自分の考えとその理由を書く問題で無解答率が高く、正答率も低かった。また抽出校に実施した英語「話すこと」の調査は5問中、平均正答数が0・6問（平均正答率12・4%）と低水準だった。専門家「受験で行っている

教科調査の結果概要

小学校		中学校			
国語	算数	国語	数学	英語	英語 「話すこと」
9.4/14問 (67.4%)	10.0/16問 (62.7%)	10.5/15問 (70.1%)	7.7/15問 (51.4%)	7.8/17問 (46.1%)	0.6/5問 (12.4%)
9.2/14問 (65.8%)	10.1/16問 (63.3%)	9.7/14問 (69.3%)	7.3/14問 (52.0%)	11.9/21問 (56.5%)	1.5/5問 (30.8%)

※英語は平成31年度との比較。「話すこと」は500校の抽出調査
※平均正答数／出題数（正答率）

箱ひげ図の理解に課題

小学校の国語では、文章の正しい要約や発言の意図を尋ねる選択と鈍角三角形について追加された「データの活用」の中の「箱ひげ

の目である「黄葉曰」が年々遅くなってきていることを、箱ひげ図を使って説明する内容だった。誤答には、箱ひげ図の特徴を正しく

・4%だった。

英語の「書くこと」は、英文を読んで自分の考えと理由を書く問題の正答率が低かった。ロボットが身の回りで利用されていることを説明した上で、ロボットによって人々の生活がより良いものになる、と述べた文章に

対する考えを尋ねる問題。正答率は20・1%で、無解答率が28・9%と高かった。

正答例は「I agree with you. If robots do our housework, we will have more time. (賛成です。ロボットが家事をしたなら、我々は多くの時間ができるからです)」

の考えや気持ち英語で書く言語活動を一年生のうちから計画的に取り入れることが重要だ」とした。

「話すこと」も同様の傾向があった。環境問題についてのプレゼンテーションを聞き、それに対する自分の考えと理由を話す問題

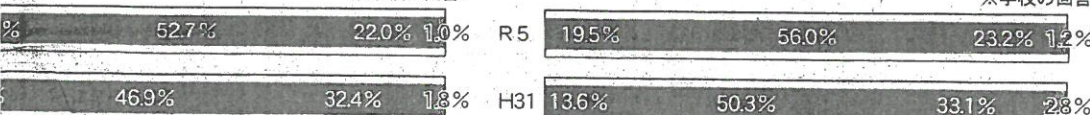
国立教育政策研究所の担当者は「設問を實際のコミュニケーションの場面に近いづけようとした結果、設定が複雑になり、難易度が高くなつた」と話す。一方で授業の言語活動では、これまで以上に実際の場面設定を意識してほしいと求めた。

で)自分の考え方や気持ちなどを伝え合う
ったか(話すこと・やり取り)

〔英語〕 聞いたり読んだりした内容をまとめたり、自分の考えを書いたりする言語活動を行ったか(統合的な言語活動)

※学校の回答

※学校の回答



■よく行った ■どちらかといえば行った ■あまり行かなかった ■全く行かなかった

新 徒に 對 する 都 會 被 害 修 正 形 式 対 策 要 領

特集 新要領対応の大学共通テストとは 本社など「夏の教育セミナー」（8～9面）／「問い」を柱に地歴科の授業（2～3面）



教育界と共に歩んで

77周年

創刊 1946（昭和21）年5月1日

発行所

日本教育新聞社

〒108-8638

東京都港区白金台3-2-10

電話 03（3280）7008（大代表）

郵便振替 00150-8-196500

©日本教育新聞社 2023

購読 03（3280）7025

申し込み Eメール kodoku@kyoku-press.co.jp

ホームページ http://www.kyoku-press.co.jp

ホー ム ページ



このQRコードをスマートフォンなどで読み取っていただきますと、日本教育新聞電子版のページにアクセスできます。

注目記事

教科書採択に児童の声

来年度から小学校で使用する教科書の採択が各進む。東京都多摩市では、学び手である小学生を前に、「分かりやすい」「使いやすい」といった観望ら意見を募った上で、採択に臨んだ。

遠隔授業、全中学に拡大へ

中教審WG 要件緩和の方針

中央教育審議会のワーキンググループ（WG）は8月24日、現在、特例校のみで認めている中学校の遠隔授業を全ての中学校に広げる方針を固めた。人口減少による学校の小規模化が進む中、教育の質の維持につなげる狙いだ。文科省は9月中旬の次回会合で方向性の整理案を示す。

遠隔授業は高校では、城県の教育委員会の関係者から聞き取りを行った。36単位を上限とする。小規模校で対話的な学びが充実し、国では制度の柔軟化が必要。特例と言わず、一定の基準を満たすと文部科学大臣が認めた場合、受け入れることができる。当教科の免許状を持つ。教員が説明された。効果がある。協議では、遠隔授業

でも活用できる」とし、考え、受信側でもまたた上で「義務教育段階細かい指導が必要になる」と指摘した。

授業時数、行事の精選求め

中教審 働き方改革で緊急提言

教員の働き方改革をの超過）
早急に進めるため、中央教育審議会の特別部会は8月28日、緊急提言を取りまとめた。教員の業務適正化や、教員の業務支援を全小・中学校に配置するな

負担が大きい。過剰な苦情や不当な要求で学を進めると明記した。校だけでは解決が難しい事業に教委などが行政の責任として対応できる体制を、首長部局などと連携して構築することも求めた。

休息時間があり取りなれない教員も多いが、今後国で、学校現場での「勤務間インターバル」の整備も求めた。

教員ら会見「希望持て

緊急提言がまとめられたことを受け、大学教授などをつくる「給特法のこれからを考える有志の会」は8月28日午後、文科省内で記者会見を開いた。記者会見は「希望持て」というテーマで、教員らの希望を伝える。記者会見は「希望持て」というテーマで、教員らの希望を伝える。



岐阜県立高